

廃したい弊風と永続させたい美風

宮本百合子

青空文庫

一、人間があまり太平すぎて、独占的であり、自己中心であつたことから生じた種々のこと、例えば贅沢を高貴と考え違えたような多くの事実を以後繰返したくないと思います。

二、本当に人間の小怜俐さ以上のものの力が宇宙に充满していると直感した心の素直さ謙遜さ、無慾さ、それによつて他人の欠乏苦痛を正直に考慮し助力しようとする智慧。

〔一九二三年十一月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十七巻」新日本出版社

1981（昭和56）年3月20日初版発行

1986（昭和61）年3月20日第4刷発行

初出：「婦人世界」

1923（大正12）年1月号

※底本の「解題」（大森寿恵子）は、この作品名を「仮題」としています。

入力：柴田卓治

校正：磐余彦

2003年9月15日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

廃したい弊風と永続させたい美風

宮本百合子

2020年 7月17日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>